

2025. 3 月速報 業況DIは、経営課題は山積も年度末需要で小幅改善。先行きは、大型連休等への期待から明るい兆し

全産業合計の業況DIは、▲19.2（前月比+1.3ポイント）。小売業は、新生活・新学期需要が追い風となり改善。サービス業は、飲食店等で歓送迎会需要の恩恵を受けましたが、コスト増や人手不足が足かせとなり、ほぼ横ばいとなりました。卸売業は、小売業やサービス業からの引き合い増加を受け改善。建設業も、設備投資をはじめ非住居関係の民間工事が持ち直しつつあり改善しました。製造業は、設備投資需要で機械器具関係が持ち直しつつありますが、コストの高止まりでほぼ横ばいとなりました。原材料価格や電気代の高騰などによるコスト増が続いている中、深刻な人手不足も継続しており、労務費上昇分を含めた価格転嫁が十分には進んでいない状況です。こうした経営課題は依然として山積していますが、年度末需要の下支えにより、中小企業の業況は小幅な改善となりました。

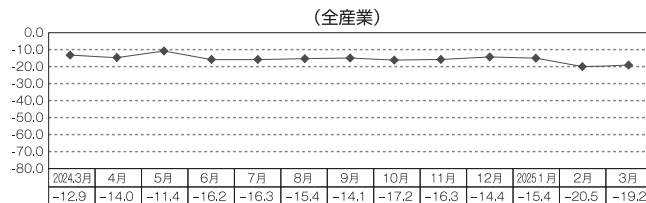
【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ▶改善 →ほぼ横ばい ▼悪化

 建設業	公共工事で一服感が見られるほか、住宅関係では不振が継続しているが、設備投資をはじめ非住居関係の民間工事が持ち直しつつあり、改善。 「現状では企業の設備投資意欲が高く、受注は増加している。一方、トランプ政権の関税政策等で先行きの不透明感が強まっており、今後は設備投資意欲が冷え込んでしまうことを危惧している」（一般工事業） 「公共工事で一服感が見られるため、業況は芳しくない」（電気通信工事業）
 製造業	設備投資需要で機械器具関係が持ち直しつつあるも、原材料・エネルギー価格の高止まりが続き、ほぼ横ばい。一般消費者向けの製品で価格転嫁に踏み切れないという声も聞かれた。 「原材料価格の高騰や買上げ原資確保のため、業務用製品は積極的に価格転嫁をしているが、家庭用製品では販売数量の減少につながることを怖く、価格を据え置いている」（調味料製造業） 「大手企業では買上げが進むが、同水準の買上げを自社で行うことは不可能であり、人材確保がより難しい状況になっている」（産業用電気機械製造業）
 卸売業	円安基調や燃油価格高騰によるコスト増は継続しているものの、歓送迎会需要に牽引された飲食料品関係が押し上げ、改善。一方、農畜産物関係の事業者からは、相場の安定を望む声が聞かれた。 「原材料・エネルギー価格の高騰は継続しているが、生産性向上によって採算は改善している。今後も従業員のモチベーション向上を目的とした買上げ、ならびに教育・研修といった人材への投資を行い、さらなる生産性向上につなげていきたい」（建築材料卸売業） 「近年の猛暑のほか、今月は季節外れの降雪があるなど、異常気象で青果の相場が安定しておらず、今後の見通しも立てられない」（農畜産物卸売業）
 小売業	依然としてコスト増や人手不足が厳しいという声は多いものの、新生活・新学期需要に支えられた専門小売店が押し上げ、改善。一方、少子化の影響で学生数が減少傾向にあり、新学期需要も以前ほど旺盛ではないという声も聞かれた。 「この時期は新学期の特需があるが、自社で取引している高校の入学人数が少子化で前年より1〜2割ほど減少した。新入生数が売上に直結するため、以前ほどの売上増加は見込めない」（スポーツ用品小売業） 「販売量が増えていることから業務量は増加傾向にあるが、正社員の不足が慢性的に続いており、アルバイトの補充でやり繰りしている」（燃料小売業）
 サービス業	インバウンド需要や歓送迎会需要が飲食店等には追い風となるも、コスト増や人手不足が幅広い業態で足かせとなり、ほぼ横ばい。 「スキーシーズンのため、インバウンドの来店が多いほか、歓送迎会の予約も好調である。当店のキャパシティを超える需要があり、取りこぼしが発生してしまうことが悔しい」（飲食店） 「売上は増加しているが、電気代や労務費の高騰が継続しているほか、リネンの価格が6割ほど上昇し、対応に苦慮している」（宿泊業）

業況DIの推移

	2024年 10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月	見通し 4〜6月
全産業	▲17.2	▲16.3	▲14.4	▲15.4	▲20.5	▲19.2	▲16.1
建設業	▲11.8	▲12.6	▲11.3	▲10.6	▲16.7	▲15.6	▲17.2
製造業	▲22.0	▲20.4	▲21.4	▲20.7	▲25.0	▲24.7	▲17.6
卸売業	▲26.1	▲19.0	▲17.5	▲17.2	▲19.5	▲17.6	▲18.9
小売業	▲24.1	▲23.2	▲20.2	▲19.7	▲28.5	▲23.1	▲19.4
サービス業	▲6.9	▲8.5	▲3.4	▲9.4	▲13.0	▲13.9	▲10.0

※見通しは、当月に比した向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2025年3月13日〜19日

全国322商工会議所が2,448企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりや意味する。

県内企業倒産発生状況

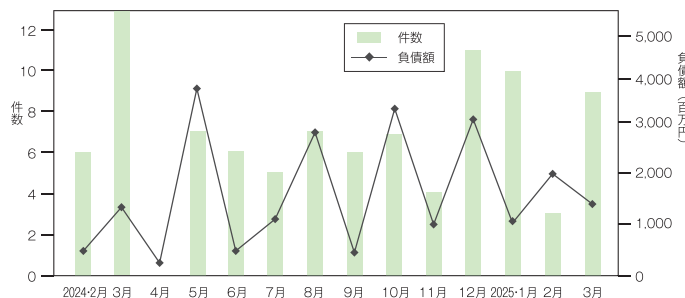
前月より件数は増加したが一桁台が続く

〈令和7年3月概況と見通し〉

山形県内の景気は、公共投資や設備投資などの増加、底堅い個人消費の動きなどから、「緩やかに持ち直しているものの、弱含みの動きが続いている」と見られています。一方で、4月は食料品を始めとする値上げラッシュが続き、個人消費への影響が懸念されています。原価高の影響による値上げは買上げと一体の関係にあり、安定収益の確保が難しい中小企業は買上げの原資を確保できず、さらに人手不足が深刻化する悪循環に陥っています。また、円安を追い風

として業績が堅調だった輸出産業も、中国経済の停滞や、トランプ政権が推し進める関税引き上げにより先行きが不透明となっています。コロナ禍による企業体力の消耗も依然としてあとを引いており、物価高、人手不足や後継者難など、倒産の発生要因は多岐に亘っています。多難なスタートとなる新年度も、倒産件数は、業績の回復が鈍い企業の息切れ倒産が押し上げる形で増勢を強める可能性があります。

山形県 月別倒産件数 負債額



	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和7年3月	4	百万円 362	9	百万円 1,466
前月比(%)	400.0	362.0	300.0	70.1
前年同月比(%)	100.0	81.2	69.2	110.5

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和7年2月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	125.5	▲1.2	8.6
住居	108.2	0.0	1.2
光熱・水道	114.3	▲3.7	4.0
家具・家事用品	121.6	▲1.2	4.2
被服及び履物	114.1	0.0	2.7
保健医療	104.7	▲0.4	0.4
交通・通信	99.3	0.0	2.6
教育	100.0	0.0	0.0
教養娯楽	113.5	0.0	1.3
諸雑費	105.0	0.1	0.9
総合	112.3	▲0.7	3.9

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和7年2月 (単位：百万円、%)

地域 品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	30,700	▲7.2	112	▲8.9
婦人・子供服・洋品	114,416	▲5.4	103	▲7.6
その他の衣料品	8,540	▲8.3	16	▲9.5
身の回り品	84,143	▲6.1	22	▲4.5
飲 食 料 品	1,173,089	3.7	10,174	4.7
家 具	5,167	▲4.1	49	▲9.9
家庭用電気機械器具	12,880	2.7	36	▲14.8
家庭用品	30,513	▲2.3	180	▲21.4
その他の商品	260,150	2.5	641	▲2.4
食堂・喫茶	10,663	▲7.0	29	▲3.6
合 計	1,730,262	1.8	11,362	3.2

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和7年3月1日現在
人 口 76,540人 (77,822人)
世帯数 33,556世帯 (33,616世帯) 一世帯当たり 2.28人 (2.32人)
() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.09ポイント上回った

米沢市		新規学卒除きパートタイム含む			
		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和7年2月	有効	2,786	2,157	1.29	157
	新規	810	504	1.61	－
前月比(%)	有効	100.6	100.6	99.2	123.6
	新規	85.7	85.7	104.5	－
前年同月比(%)	有効	67.3	67.3	95.6	66.2
	新規	65.2	65.2	79.0	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	39	40	0.98
専 門 ・ 技 術	3,892	1,818	2.14
事 務	2,555	4,398	0.58
販 売	2,110	997	2.12
サ ー ビ ス	3,937	1,751	2.25
保 安	607	127	4.78
農 林 漁 業	299	299	1.00
生 産 工 程	3,175	2,156	1.47
輸送・機械運転	1,052	520	2.02
建設・採掘	1,505	255	5.90
運搬・清掃	1,726	2,917	0.59
そ の 他	0	1,201	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数・床面積とも前年を下回った

令和7年3月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
令和7年3月	総 数	0	20	20	0	2,153	2,153
	新 築	0	20	20	0	2,153	2,153
	増 築	0	0	0	0	0	0
前月比(%)	総 数	0.0	100.0	95.2	0.0	98.3	93.4
前年同月比(%)	総 数	0.0	105.3	95.2	0.0	76.0	69.3

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

